



## 管理タスクのシーケンス

---

管理タスクは、前提条件アクティビティの完了後に開始できます。一度だけ実行するタスク、定期的  
に実行するタスク、必要に応じて実行するタスクがあります。

### オンライン ヘルプ

これらの設定タスクすべてについて、オンライン ヘルプで情報と使用方法を参照できます。各ウィ  
ンドウで **Help** アイコンを探して、それらのヘルプ ウィンドウにアクセスしてください。

## 初期タスク

表 16 に示されているタスクは、Cisco Unity Express を設定するために実行します。

**表 16 初期設定タスク**

タスク	メニューのオプション
1. カスタマイズしたプロンプトとグリーティングをアップロードします。あるいは、TUI で Administration via Telephone (AVT) システムを使用してプロンプトを録音します。	<b>Voice Mail &gt; Prompts</b> を選択します。
2. カスタマイズしたスクリプトをアップロードします。スクリプトを作成するには、『 <i>Cisco Unity Express Script Editor Guide</i> 』で説明されているスクリプトエディタを使用します。	<b>Voice Mail &gt; Scripts</b> を選択します。
3. 自動受付アプリケーションを設定します。	<b>Voice Mail &gt; Auto Attendant</b> を選択します。
4. 内線番号が設定されていない場合は、設定します。	<b>Configure &gt; Extensions</b> を選択します。
5. ユーザとグループが設定されていない場合は、設定します。	<b>Configure &gt; Users and Configure &gt; Groups</b> を選択します。
6. 個人用および汎用の送信ボイスメールボックスを設定します。	<b>Voice Mail &gt; Mailboxes</b> を選択します。
7. ネットワークを使用している場合は、ネットワーク ロケーションを設定します。	<b>Administration &gt; Networking Locations</b> を選択します。
8. (オプション) リモート ユーザをローカルディレクトリに追加します。	<b>Config &gt; Remote Users</b> を選択します。
9. (オプション) パブリック同報リストを作成します。	<b>Voice Mail &gt; Distribution Lists</b> を選択します。
10. (オプション) LRU キャッシュを設定します。	CLI コマンドから使用できます。
11. (オプション) vCard 情報受信確認を設定します。	CLI コマンドから使用できます。
12. (オプション) ブロードキャスト メッセージ送信者を設定します。	<b>Configure &gt; Users</b> を選択します。
13. (オプション) 休日のスケジュールを設定します。	<b>Voice Mail &gt; Holiday Settings</b> を選択します。
14. (オプション) 営業時間を設定します。	<b>Voice Mail &gt; Business Hours Settings</b> を選択します。

## 定期的なタスク

表 17 にリストされているタスクは定期的に行います。

表 17 定期的な管理タスク

タスク	メニューのオプション
システム データをバックアップおよび復元します。	<b>Administration &gt; Backup/Restore</b> を選択します。
システムのステータスを監視します。	<b>Reports</b> を選択します。すべてのレポートを定期的に確認します。

## 必要時のタスク

表 18 にリストされているタスクは必要に応じて行います。

表 18 必要時の管理タスク

タスク	メニューのオプション
ボイスメールボックスを追加、表示、変更、削除します。	<b>Voice Mail &gt; Mailboxes</b> を選択します。
ボイスメールボックスをアンロックします。	<b>Voice Mail &gt; Mailboxes</b> を選択し、 <b>Unlock</b> アイコンを選択します。
ユーザを追加、表示、変更、削除します。	<b>Configure &gt; Users</b> を選択します。
グループを追加、表示、変更、削除します。	<b>Configure &gt; Groups</b> を選択します。
ユーザのボイスメール パスワードを変更します。	<b>Configure &gt; Users</b> を選択し、変更する必要があるユーザ ID を選択します。
ボイスメールボックスのサイズまたは格納時間を変更します。	システム全体の値を変更する場合は、 <b>Defaults &gt; Mailbox</b> を選択します。特定のユーザの値を変更する場合は、 <b>Configure &gt; Users</b> を選択し、ユーザ ID を選択します。
パスワードまたは PIN の長さを変更します。	<b>Defaults &gt; User</b> を選択します。
パスワードまたは PIN の有効期限を変更します。	<b>Defaults &gt; User</b> を選択します。
内線番号と電話番号を追加、表示、変更、削除します。	<b>Configure &gt; Extensions</b> および <b>Configure &gt; Phones</b> を選択します。
内線番号を別のユーザに割り当てます。	<b>Configure &gt; Extensions</b> を選択します。
自動受付アプリケーションのプロパティを変更します。	<b>Voice Mail &gt; Auto Attendant</b> を選択します。
自動受付プロンプトを追加、変更、削除します。	<b>Voice Mail &gt; Prompts</b> を選択します。P.14 の「自動受付グリーティングまたはプロンプトファイルの録音」を参照してください。
自動受付スクリプトを追加、変更、削除します。	<b>Voice Mail &gt; Scripts</b> を選択します。P.14 の「自動受付スクリプトの設定」を参照してください。
ソフトウェアの問題をトラブルシューティングします。	P.67 の「Cisco Unity Express のトラブルシューティング」の章を参照してください。

